

平成 24 年 2月 補正予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

No.	事業名(予算の事務事業名)			区分
4	福祉タクシー利用料金助成事業(障害者支援事業)			新規 拡大 継続
会計区分	款	項	目	所管
一般会計	3	2	2	保健福祉局 福祉部 障害福祉課
事務事業の位置付け				
しあわせ倍増プラン2009		番号		事業名
総合振興計画新実施計画		事業コード		事業名
根拠法令・条例・規則等		さいたま市福祉タクシー利用料金助成事業実施要綱		
予算要求事業の概要				
内容	公共交通機関を使って外出することが困難な重度の障害者に対し、初乗り料金相当額を助成する福祉タクシー券を一定の枚数分、交付します。			
目的・目標	<目的> 重度心身障害者の生活圏の拡大及び社会参加の促進を図ります。			
現状と課題	<現状(平成22年度末)> 1 利用枚数 219,227枚 2 決算額 177,395,590円 <課題> 枚数の拡大あるいは燃料費への切替枠の拡大の要望があるので、検討の必要があります。			
今後のスケジュール	利用のあった分の福祉タクシー券について、事業者から請求があった分に対し協定の手数料を加え支払いを行います。			

2 補正予算要求の理由と効果

要求理由	緊急性	扶助費の不足が予想され、障害者等のタクシー利用料金を助成することが不能となります。
	実施義務	根拠法令等 さいたま市福祉タクシー利用料金助成事業実施要綱
	他市の実施状況	政令市：札幌市・仙台市・千葉市・川崎市・横浜市・新潟市 他 県内他市：全域実施(埼玉県協定作成)
効果	対象者	身体障害者1・2級、療育手帳(A・A)、下肢・体幹機能障害3級
	効果	自ら運転できず、バス・電車等の公共交通機関を利用することも困難な障害者が外出し社会参加する機会を促進する。

3 補正前予算額、補正予算要求、査定の内容 (単位：千円)

区分	金額	備考	
平成23年度	補正前予算額	180,796	<積算内訳> 1 扶助費
	財源内訳 一般財源	180,796	
2月補正予算	補正予算要求	5,995	<積算内訳> 1 扶助費
	財源内訳 一般財源	5,995	
2月補正予算	財政局長査定	5,995	<査定内容> 1 扶助費
	財源内訳 一般財源	5,995	
<査定理由> 障害者の行動範囲の拡大の支援に関する扶助費を支給するために必要な経費と判断し、2月補正予算に計上することとしました。			
市長査定	市長査定	5,995	<査定内容> 1 扶助費
	財源内訳 一般財源	5,995	
<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。			